

2020年12月1日

各 位

株式会社 北 洋 銀 行

株式会社アース技研様が  
ほくよう北の医療応援債（銀行保証付私募債）を発行

株式会社アース技研様（本社：河東郡音更町、社長：長田 正樹氏、資本金：2千5百万円）は、2020年12月2日に第1回無担保社債（株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定）「ほくよう北の医療応援債」5千万円を発行します。年限は5年、受託（財務代理人に就任）・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1967年に設立した飼料・肥料の製造販売業者で、主に畜産業者への販売を手掛けています。主力製品であるアースジェネターは自然環境の調和を保ちつつ、地球に優しい「持続的農業」のコーディネーターとして開発されました。米糖、とうふかす、乳酸菌や酵母を主原料とした生菌飼料で、家畜の消化器系に棲む微生物を良好にコントロールし、健康維持や生産性向上に寄与しています。

今後も事業を通じて、畜産業者の悩みを解決すると共に、地球に優しい持続的な農業を提案していくことに挑戦している企業です。

「ほくよう北の医療応援債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を、「エールを北の医療へ！」<sup>※</sup>を通して、新型コロナウイルス感染拡大防止の最前線でご尽力されている道内医療従事者に寄付します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」として社会的評価と、社会貢献に対する取り組み姿勢を広くアピールすることができます。

ほくよう北の医療応援債は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、ほくよう北の医療応援債（銀行保証型）は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。

※「エールを北の医療へ！」：道内医療従事者に対する寄付金を募集する北海道の取組み。